エコアクション２１
環境マネジメントシステム

令和4年度
環境経営レポート

令和3年7月～令和4年6月

令和4年9月27日発行

剣菱建設株式会社

徳島県名西郡石井町高川原字南島305-6

環境経営レポートの目次

	ページ
1. 事業者名及び代表者名	1
2. 適用範囲（認証・登録範囲）	1
3. 環境保全活動の責任者名	1
4. 事業の概要	1
5. 事業の規模	1
6. 組織体制図	2
7. 環境経営方針	3
8. 環境経営目標と実績	4
9. 環境経営計画及び結果	6
10. 令和5年度環境経営計画及び環境経営目標	8
11. 環境関連法規の違反、訴訟等の有無	9
12. 代表者による全体の評価と見直し・指示	10

1. 事業者名及び代表者名

事業者　剣菱建設株式会社
代表者名 代表取締役社長　元木　孝好

2. 適用範囲　全活動、全組織、全従業員を対象とする。

1.サイト
1)本社
〒779-3221
徳島県名西郡石井町高川原字南島305-6
TEL　088-674-1330
FAX　088-674-5517
2)資材置場
〒779-3221
徳島県名西郡石井町高川原字南島313(資材置場1)
徳島県名西郡石井町高川原字南島221-2(資材置場2)

2.対象者
全従業員(協力会社の社員も含む)

3. 環境保全活動の責任者

環境管理責任者　元木　梨津子
e-mail:kenbishi@lilac.ocn.ne.jp

4. 事業の概要

【保有する許可の種類】

①特定建設業(許可番号　徳島県知事許可(特-29)第83号)

1.土木工事業	6.ﾀｲﾙ･れんが･ﾌﾞﾛｯｸ工事業
2.建築工事業	7.鋼構造物工事業
3.大工工事業	8.とび･土工工事業
4.ほ装工事業	9.内装仕上工事業
5.屋根工事業	10.水道施設工事業

②一般建設業(許可番号　徳島県知事許可(般-29)第83号)
1.管工事業

③産業廃棄物収集運搬業許可(許可番号 3600145826 号)
今期(令和3年7月1日～令和4年6月30日)において、下請けとしての事業実績はありませんでした。従って現状ではこの業については、EA21の対象外となっています。

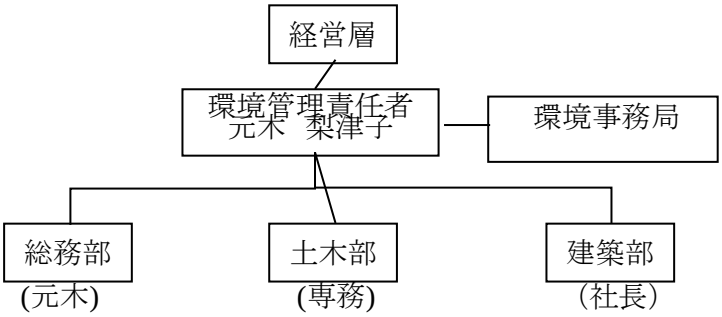
④2級建築士事務所(徳島県知事登録第 62056 号)
令和4年3月17日登録抹消

【事業活動】
特定建設業(土木工事業、建築工事業、大工工事業、ほ装工事業、屋根工事業、タイル･れんが･ブロック工事業、鋼構造物工事業、とび･土工工事業、内装仕上工事業、水道施設工事業)、一般建設業(管工事業)

5. 事業の規模

	令和3年度	令和4年度
	実績	実績
資本金	20, 000(千円)	20, 000(千円)
売上	160,373(千円)	135,060(千円)
人員	11名	9名
機械類	ﾌｫｰｸﾘﾌﾄ　2tﾀﾞﾝﾌﾟ 油圧ｼｮﾍﾞﾙ他	ﾌｫｰｸﾘﾌﾄ　2tﾀﾞﾝﾌﾟ 油圧ｼｮﾍﾞﾙ他
床面積㎡	165	165

６．組織体制図



主な役割・責任

１．社長

ＥＡ２１に関する最高責任者で、事業活動が確実に行えるようにする。

１）環境経営方針の策定及び見直しを行う。
２）環境管理責任者を任命する。
３）ＰＤＣＡサイクルに必要な経営資源（人材・資金・技術）を準備、提供する。
４）法規制類及びその他の要求事項の遵守評価を承認する。
５）社長による全体の評価と見直しを行い、改善指示する。
６）環境経営レポートを承認し、公表する。
７）社長は文書体系表に基づく資料類の承認。

２．環境管理責任者

ＥＡ２１マネジメントシステム構築、実施運用、改善等ＰＤＣＡサイクルを確実に回し、効果を上げる。

１）環境経営方針を全従業員に周知徹底する。
２）適用する法規制類等の最新版の特定及び一覧表に整備し関係者に周知する。定期的に遵守評価を行い結果を社長及び全従業員に周知する。
３）環境経営目標、環境経営計画を策定し、社長承認後、全従業員に報告する。
４）環境経営計画の１年間の進捗管理を行い、目標達成に向けシステムを運用する。
５）従業員に対する教育訓練の計画・実施を行い、人材育成を図る。
６）社長による全体の評価・見直し結果を全従業員に周知する。
（インプット情報及び社長改善指示の対策・周知）
７）環境経営レポートを作成し、社長承認を得る。

３．環境事務局

環境管理責任者の補佐役。ＥＡ２１に必要な書類の整備。

１）環境への負荷及び取組み自己チェックを行い、環境経営方針及び環境経営目標等へ反映する。
２）環境経営目標、環境経営計画の実績集計を行い、毎月の進捗を管理し、実績をデータ入力する。
３）教育訓練計画の進捗管理を行い、実績をデータ入力する。
４）　作業手順書を作成する。

４．部門長

１）環境経営目標、環境経営計画を達成する。
２）適用する法規制類等の最新版の特定及び一覧表に基づく、遵守評価を実施。
３）　緊急事態への準備及び対応の作業手順書を作成し、テストを行い、最悪起こった事故及び緊急事態時の最少限の被害に抑えるよう実践する。
４）作業手順書、社内ルールを周知徹底する。
５）問題点の発見、是正、予防処置の環境管理責任者への報告
６）『安全は、全ての作業に優先する』を根気よく指導する。

５．従業員

１）環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚。
２）決定したことを遵守し、自主的・積極的に環境活動へ参加する。

環境経営方針

経営理念

剣菱建設株式会社は、土木・建築工事等を通して地域及び環境への影響を考慮して、環境負荷の低減、持続可能な循環型社会の構築に貢献します。
この理念は、環境方針に反映し、後継者及び次世代へ伝承していきます。

環境経営方針

剣菱建設株式会社は、次の環境経営方針に基づき地域社会と協調し、環境に優しい経営を進めると共に地域社会に貢献する企業を目指し活動します。

1. 当社に適応した環境ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄｼｽﾃﾑ構築及び実施運用を行い、継続的改善及び環境負荷の低減を遵守します。

2. 当社の事業活動に関わる環境関連法令（条例を含む）及びその他要求事項を遵守します。

3. 当社の事業活動に関わる環境影響のうち、以下の項目を環境経営重点ﾃｰﾏとして自主的、積極的に取組ます。

   1） 事業活動を通して発生する二酸化炭素・水資源使用量の削減を推進

   2） 廃棄物の発生抑制及び適正処理

   3） 会社及び建設現場周辺の清掃活動を通じて地域貢献をします

   4） 環境に配慮した資材及び機材の使用ならびに施工

   5） 5S（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）を含めた環境教育の実施

   6） もったいない精神による諸経費削減

4. 上記の方針達成の為に、環境経営目標を設定し、環境経営方針を定期的に見直し環境経営を推進します。

5. すべての社員が環境負荷低減活動を積極的に実践できるように、環境方針を全従業員及び協力会社に周知します。また、環境経営レポートを作成、公表し利害関係者が入手出来るようにします。

制定日：2010年10月9日
改定日：2011年11月15日
改定日：2019年7月1日

剣菱建設株式会社
代表取締役　元木　孝好

8.環境経営目標と実績

環境目標値は、令和2年より3年計画とする。
（平成25年、平成26年、平成27年、平成28年、平成29年、平成30年　各年△0.5％）
令和1年より、△1％とする。

目標

管理項目	管理単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電力	使用量 Kwh	23,358	23,124	22,891
	CO2排出量 Kg－CO2	16,327	16,164	16,000
灯油	使用量 ℓ	1,199	1,199	1,175
	CO2排出量 Kg－CO2	3,016	2,986	2,956
軽油	使用量 ℓ	20,234	20,032	19,829
	CO2排出量 Kg－CO2	53,100	52,569	52,038
ガソリン	使用量 ℓ	6,266	6,203	6,141
	CO2排出量 Kg－CO2	14,547	14,402	14,256
ガス	使用量 Kg	178	176	174
	CO2排出量 Kg－CO2	537	532	526
CO_2総排出量		87,527	86,653	85,776

（電力排出係数：四国電力　平成25年度実排出係数　0.699kg-CO2/kWh）

管理項目	管理単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
水総使用量	使用量 m3	123	122	121
産業廃棄物排出量	排出量 t	241	239	236
清掃活動	回数	4	4	4

管理項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
環境に配慮した資材及び機材の使用並びに施工	全工事	全工事	全工事

管理項目	令和2年度～令和4年度 目標
5S（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）を含めた環境教育	全工事
もったいない精神による諸経費削減	

今年度の実績

管理項目	管理単位	令和4年度	達成率 (CO2排出量)	全体評価
電力	使用量 kWh	8,098	283%	◎
	CO2排出量 Kg－CO2	5,661		
灯油	使用量 ℓ	655	181%	◎
	CO2排出量 Kg－CO2	1,631		
軽油	使用量 ℓ	3,516	574%	◎
	CO2排出量 Kg－CO2	9,071		
ガソリン	使用量 ℓ	4,046	152%	◎
	CO2排出量 Kg－CO2	9,388		
ガス	使用量 Kg	47	373%	◎
	CO2排出量 Kg－CO2	141		
CO_2総排出量		25,892	331%	◎

管理項目	管理単位	令和4年度	達成率	全体評価
水総使用量	使用量 m3	91	133%	◎
産業廃棄物排出量	排出量 t	53	445%	◎
清掃活動	回数	4	100%	○

管理項目	令和4年度	達成率	全体評価
環境に配慮した資材及び機材の使用並びに施工	全工事	全工事	○

管理項目	令和4年度 目標及び実績	全体評価
5S（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）を含めた環境教育	全従業員と共に目標達成しました。	○
もったいない精神による諸経費削減		

全体評価：達成率	120％以上	◎
	100～120％	○
	80～100％	△
	80％以下	×

9. 環境経営計画及び結果

＊　二酸化炭素　CO2削減のため

電力

活動計画	担当	結果及び是正・対策
・　空調　夏28度　冬20度設定	事務	自然光を利用し、未使用ｽﾍﾟｰｽの冷暖房・照明禁止など活動が継続されています。来年も会社や現場だけでなく自宅でも活動ができるよう指導をおこないたいです。
・　蛍光灯の本数を減らしLED電球へ交換する	社長	
・　自然光の利用(ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞのこまめな開閉) ・　照明機器・ｴｱｺﾝﾌｨﾙﾀｰ・窓の清掃 ・　未使用ｽﾍﾟｰｽの冷暖房・照明禁止	事務	
・　各現場警告灯は順次、太陽光ﾊﾟﾈﾙ付に変更する	社長	

燃料（灯油・軽油・ガソリン・ガス）

活動計画	担当	結果及び是正・対策
・　アイドリングストップ ・　急発進・急加速はしない ・　タイヤ指定空気圧を定期点検する ・　同じ現場への移動は、乗り合わせる ・　不必要品の積載禁止 ・　こまめにｴｱｰﾌｨﾙﾀｰの掃除	全員	車両の定期的な点検も行えています。少しでも不備が見つかれば、早急に対応を行い、燃料低減につなげて行きたいです。
・　現場作業に見合った車両及び重機類の選定	現場	

＊　水使用量抑制のため

活動計画	担当	結果及び是正・対策
・　手洗い、洗い物　日常の節水	全員	水の使用抑制は今年度も達成しました。来年も引き続き活動を継続していきます。
・　車及びその他機械の水洗いは雨水を利用	現場	

＊　廃棄物排出抑制のため

活動計画	担当	結果及び是正・対策
・　設備等を大事にする	全員	紙の購入量も少しですが、減少しています。再利用しやすい製品を購入し廃棄物抑制に努めます。
・　再使用品・リサイクルしやすい製品を優先購入 ・　電子ﾒｰﾙを活用し、紙の排出量を削減 ・　不要なｻﾝﾌﾟﾙ・ｶﾀﾛｸﾞは業者へ返却.再利用 ・　提出書類は両面印刷	事務	
・　排出した産業廃棄物は全量ﾘｻｲｸﾙ工場へ ・　排出全量、マニフェストによる適正処理を実施	現場	

＊　会社及び建設現場周辺の清掃活動

活動計画	担当	結果及び是正・対策
・　アドプト事業に参加	全員	今年度も無事に終了することができました。引き続き継続していきます。

活動報告

徳島県OURﾛｰﾄﾞｱﾄﾞﾌﾟﾄ事業

実施日	令和3年6月2日(火)、令和3年7月14日(水)、令和3年12月21日(火)
場　所	名西郡石井町高川原字南島　天神駐在所前約400m
活動内容	清掃及び草刈り

＊　環境に配慮した資材及び機材の使用並びに施工

活動計画	担当	結果及び是正・対策
・　次世代に引き継いでいける住宅づくり ・　防災にすぐれた建設材料・土木技術の提供	全員 社長	環境に配慮を行った資材を使用し、過ごしやすい環境を提供できるよう努力していきます。

＊　環境教育の実施・経費削減

活動計画	担当	結果及び是正・対策
・　5S(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ)を含めた環境教育 ・　もったいない精神による諸経費削減	全員 社長	来年は、もったいない精神で、経費削減につなげていきます。

＊　資源の有効活用

活動計画	担当	結果及び是正・対策
・　ダンボールの回収及び分別	全員	現場で発生したダンボールは回収し分別したのち業者にて回収してもらっています。

＊　グリーンカーテン設置

活動計画	担当	結果及び是正・対策
・　夏の日差し遮断のため、緑のカーテンを設置	全員	今年もきゅうり・ゴーヤを休憩室前で育てました。来年も引き続き育てていきます。

10. 令和5年度環境経営目標及び環境経営計画

環境目標値は、令和4年度実績を基準とする。
毎年1%削減する。

管理項目	管理単位	令和4年度(基準年)	令和5年度	令和6年度	令和7年度
電力	使用量 kWh	8,098	8,017	7,936	7,855
	CO2排出量 kg－CO2	4,648	4,602	4,555	4,509
灯油	使用量 ℓ	655	648	642	635
	CO2排出量 kg－CO2	1,631	1,615	1,598	1,582
軽油	使用量 ℓ	3,516	3,481	3,446	3,411
	CO2排出量 kg－CO2	9,071	8,980	8,890	8,799
ガソリン	使用量 ℓ	4,046	4,006	3,965	3,925
	CO2排出量 kg－CO2	9,388	9,294	9,200	9,106
ガス	使用量 kg－CO2	47	47	46	46
	CO2排出量 kg－CO2	141	140	138	137
CO2総排出量		24,879	24,630	24,381	24,133

（電力排出係数:四国電力　令和4年度調整後排出係数　0.574kg-CO2/kWh）

管理項目	管理単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
水総使用量	使用量 m3	91	90	89	88
産業廃棄物排出量	使用量 t	53	52	52	51
清掃活動	回数	4	4	4	4

管理項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
環境に配慮した資材及び機材の使用並びに施工	全工事	全工事	全工事	全工事

管理項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
5S（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）を含めた環境教育	全工事	全工事	全工事	全工事
もったいない精神による諸経費削減	全工事	全工事	全工事	全工事

環境経営計画

＊ 電力	・ 温度設定を、夏 28度 冬 20度とする。 ・ 自然光を利用する。 ・ 照明機器・窓の清掃を心がける。
＊ 燃料	・ 必要でないものは、積載禁止。 ・ 余裕をもって運転すること。 ・ 走行ルートの合理化
＊ 水	・ 使用した道具などは、雨水を使用する。 ・ 手洗い時には、節水を。 ・ 水は出しっぱなしにしない。
＊ 産業廃棄物	・ 分別を行い、適正に処分する。 ・ 設備等を大事にする。 ・ 再使用品、リサイクルしやすい製品を優先的に購入する。
＊ 環境に配慮した資材及び機材の使用並びに施工	・ 次世代に引き継いでいける住宅づくり ・ 防災にすぐれた建設材料・土木技術の提供 ・ 排ガス規制に伴う重機へ移行する。
＊ 環境教育の実施・経費削減	・ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）を含めた環境教育 ・ もったいない精神による諸経費削減
＊ その他の取組	・ 工事用看板は、徳島県産木材を使用し再利用を心がける。 ・ 地域貢献として事務所周辺・現場周辺の清掃活動を行う。 ・ 緑のカーテンを設置する。 ・ 事務所業務エアコンの簡易点検を行う。

11. 主な環境関連法規の違反、訴訟等の有無

法規等の名称	規則内容	遵守評価
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	・ 建設工事に伴い生ずる廃棄物の処理に関する例外 廃棄物については元請業者が排出事業者となるが、軽微な修繕工事等を下請負人自ら運搬する場合は、下請負人を事業者とみなす。	○
	・ マニフェストの発行と保存 A票を交付した日から5年間保存	
	・ 産業廃棄物管理票交付実績の報告義務	
建設ﾘｻｲｸﾙ法	・ 一定規模以上の工事（対象建設工事）を行う発注者又は自主施工者は，工事に着手する日の7日前までに，「届出」を出す必要がある。	○
家電ﾘｻｲｸﾙ法	・ 特定家庭用機器の適正処分	○
浄化槽法	・ 浄化槽工事完了時、技術上適合しているか確認	○
	・ 保守点検・清掃・定期検査	
騒音規制法	・ 特定建設作業の場所、敷地境界線地点にて85ﾃﾞｼﾍﾞﾙを超えないこと	○
	・ 時間規制 午後7時～翌日午前7時まで騒音作業禁止	
振動規制法	・ 特定建設作業の場所、敷地境界線地点にて75ﾃﾞｼﾍﾞﾙを超えないこと	○
	・ 時間規制 午後7時～翌日午前7時まで騒音作業禁止	
徳島県脱炭素社会の実現に向けた気候変動対策推進条例	・ 地球温暖化防止の重要性に関する理解、事業活動に関わる温室効果ｶﾞｽ排出抑制	○
石井町廃棄物の処理及び清掃に関する条例	・ 事業者は、その事業活動に伴って生じた廃棄物については、自らの責務において処理しなければならない	○
フロン排出抑制法	・ できるだけﾌﾛﾝ類を使用しない製品を使用し、ﾌﾛﾝ類を使用している製品は排出しない管理を行う。第一種特定製品の簡易点検実施。	○

＊遵守評価については、確認出来れば○・出来なければ×とする。

当社の事業活動に適用される環境関連法規等を遵守評価を行った結果、問題のないことを確認しました。
又監督官庁及び周辺住民からの指摘、苦情、訴訟等は過去3年間 1件もありませんでした。

社長による全体の評価と見直し・指示　　出席者：社長、専務、管理責任者　　場所：剣菱建設事務所

管理責任者	社長		管理責任者
成果・実績のインプット情報	確実な評価判断	改善指示	指示の対策及び周知
令和4年9月10日	令和4年9月15日	令和4年9月15日	令和4年9月15日
①教育訓練状況と結果 教育訓練は、継続して続けています。 ②目標、活動計画の進捗度及び結果 自社で出来る事を計画しこなしています。ボランティア活動は年3回実施しています。遍路みちの掃除も年1回参加しています。 ③法遵守の定期的評価結果 法違反にならないよう、これからも努力を続けていきます。 令和4年9月9日　環境関連法規の取りまとめを行いました。環境法令評価結果は問題ありませんでした。 ④経営システムの実施状況 PDCAサイクルの有効性・機能性 PDCAサイクルの理解はできてきている。継続出来るよう努力していきます。 ⑤問題点の是正処置・予防処置 未達成のものについて、早めの処置が行えるようにしていきたい。問題解決が早いほどEA21の成果につながるため早期対策を心がけます。今年度は未達成項目はありませんでした。 ⑥利害関係者の意見・要望事項 ありません。これからも利害関係者とは良い関係をたもっていきたいです。 ⑦周辺状況の変化・当社にとり重要情報 産業廃棄物の処理方法及び保管方法にていて、違反することのないよう努力していきます。 ⑧緊急事態への準備対応手順書テスト結果 作業現場での事故についてテストをおこないました。運転作業でも同様ですが、気持ちに余裕をもたせ、作業に取り組めるようにすることが大切であると再度確認をしまし ⑨管理責任者の全体的な評価 管理値が安定しています。このまま維持できるよう管理につとめます。現場でも会社でも整理整頓が一番大切であるように思います。来年も事故が無いように周知につとめます。	■EA21成果の『妥当性』 教育訓練・ボランティア活動は継続していくことが大切です。自社に見合った管理を行って下さい。 ■EA21成果の『適切性』 自社のPDCAサイクルにより適切に運営されております。5S（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）を行い、環境目標を維持出来るように努力していきましょう。 ■EA21成果の『有効性』 満足の行く結果が得られていると思います。従業員と共に再度理解を深めていきたいです。予期せぬことに備えての緊急事態訓練などを計画し実施することは自社にとって有効な訓練といえます。近隣住民の方の役にたつような会社であるようがんばっていきましょう。 ■『気付いた点』 今年度も事故なく活動を終了することが出来ました。コロナと上手く付き合いながら、現場作業、エコ活動を継続して行きましょう。	■環境方針　□有■無 継続する。 ■目標、活動計画　□有■無 継続する。 ■経営システム　□有■無 継続する。 ■特命事項　□有■無 継続する。	具体的対策・決裁・周知 環境経営計画を基に、進めていきます。従業員に周知徹底して進めています。 具体的対策・決裁・周知 昨年に引き続き、目標を達成するため、自社なりの工夫で努力していきたい。現場へいく時の、車の選び方・産業廃棄物の分別など、小さなことから実践していきます。　来年も、環境目標が達成出来るよう、努力していきたい。 具体的対策・決裁・周知 下請などの協力会社にも周知し、共に環境負荷への取り組んでいきたい。 具体的対策・決裁・周知 社外より苦情などがあった場合具体的な対策について話し合い進めていきます。